

No. 2962

2020-2021年度

会 長 橋爪 誠治  
幹 事 井上 修平  
R広報委員長 菅原 佳典



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30  
例会場 紀州有田商工会議所6F  
〒649-0304  
有田市箕島33-1  
紀州有田商工会議所2F  
有田ロータリークラブ  
Tel (0737) 82-3128  
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日  
ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2020-2021年度クラブ方針

自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー  
「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」



本日のプログラム

令和3年2月4日 第2963回

- ・会員卓話：丸山 芳孝 君  
「未定」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和3年2月18日 第2964回

- ・会員卓話：北畑 貴行君  
「未定」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告（第2962回例会）

開催日 令和3年1月28日(木)

点 鐘 [橋爪(誠)君]

ゲストの紹介 [上野山(栄)SAA]

任 泰然 君(米山奨学生)



1月の米山奨学金は  
1/21に送金しております。  
任君に現況報告していただき  
ました。

今日の誕生・結婚祝 [上野山(栄)SAA]

会員誕生：丸山君  
配偶者誕生：丸山初代さん、北畑衣美さん、川口恵美子  
さん、辻有美さん  
結婚記念：橋爪(誠)君、橋爪(正)君、中村君



上野山(栄)SAAに  
今月の会員誕生日、配偶者  
誕生日、結婚記念日の発表  
をしていただきました。

会長の時間 [橋爪(誠)会長]

「刺激」

皆様こんにちは。本日は延期しておりました新年例会を、完全オンライン形式でライブ映像をご覧いただけるよ

うに自前で放送しています。今まで使っているYouTube動画と、リモート会議システムのZOOMを利用し、年頭所感・年男スピーチの発表をしていただきます。万が一通信の不都合が起きた場合は、年頭所感・年男スピーチの収録したDVDを作成し会員皆様にお配りさせていただきます。本日は初めてとなる完全オンライン例会が最後まで無事放送しおえることを見守って下さい。



年頭所感の発表者は中元耕一郎会員、年男スピーチは入会順で石垣洋介会員、中村吉伸会員、川口健太郎会員、児嶋正人会員です。発表者には各々の会社もしくは、ご自宅からご出演いただき、会員皆様をご覧になるYouTubeの映像として例会プログラムを進めて参ります。

今回のオンライン形式での例会は、新型コロナ蔓延が懸念される中、対面無しで安全に行える方法の一つであります。去年の今頃では、ここまでのことは想像すらできませんでしたが、オンライン形式での下積みを重ねてきた結果、この形式での例会プログラムの開催が出来るようになりました。

本日出演いただく方々も、去年からのリモート会議の経験値の積み重ねがあればこそではないでしょうか。

また、驚きなのがインターネット配信の方法を学ぶ手立てがたくさんあるということです。インターネットやYouTubeなど、壁にぶち当たると調べる方法がたくさんでくることや、そして学びが無料であること、ハード面では一定の予算、高額にならず配信環境を整えることが出来てしまう世の中だということです。この形が今回成功した場合は、新型コロナウイルスの蔓延が懸念される当面は、オンライン形式で委員会報告や次年度会長エレクトの発表が行えます。事前におしゃっていただければライブ放送にて会員に情報をお伝え出来ます。ご活用よろしくお願ひ致しま

す。  
ぜひ来週には国際大会の参加者を募ってほしいと思っています。

コロナの影響を受け残り半年は、クラブ運営に関して非常に困難が予想されますが、奉仕の手は休まずに次年度にバトンタッチすることが私年度の役目だと考えています。クラブ運営もそうですし、奉仕活動の在り方もしかりですが各委員長には、不便の中対応していただくこととなりますが、工夫ある安全な活動を今一度ご検討よろしくお願ひ申し上げます。

**幹事報告** [井上幹事]

1. 第7回定例理事会(1月7日)
  - ①12月試算表 承認
  - ②1、2月例会プログラム 一部修正で承認
  - ③米山奨学生、世話クラブ及びカウンセラーの件(1月15日締切)申し込む
  - ④ローテンションデーの件 中止
  - ⑤3月28日開催予定の地区大会について(2月19日締切)今後の状況を持って再考する
  - ⑥その他  
今後の例会の開始時期については臨時理事会等で慎重審議する  
又、開催方法はハイブリット方式とする
2. 地区より 賦課金10,000円/半期と人頭分担金 \$ 34.5の送金
3. 地区より 1月23日に予定していたローターアクト地区連絡協議会が開催見送り
4. ローター米山記念奨学会より 下期普通寄付金のお願い
5. ローター米山記念奨学会より 例会が休会等で奨学金を手渡し支給できない場合は奨学生の銀行口座への振り込みや、会員から個別に渡す等柔軟に対応(今回は送金)
6. ハイライトよねやまが届く
7. MY ROTARY修正中です、不具合あり
8. 第8回臨時理事会(1月6日)
  - ①1月7日予定の例会を中止にする
9. 第9回臨時理事会(1月14日)
  - ①1月21日の例会より再開する
10. 第11回臨時理事会(1月21日)
  - ①1月28日(木)の例会開催方法についてインターネット方式(極力対面を避ける) 承認
  - ②当面の例会開催方法についてインターネット方式 承認
  - ③2月の例会プログラムについて 承認
11. 会費の振り込みお願いします
12. 地区大会ですが、今のところ中止や予定変更の案内は来ておりません



**ニコニコ箱の報告** [橋爪(誠)会長]

松村君:丸山さん、パソコンスクールではお世話になりました。中元先生、年頭所感楽しみにしています。

**委員会報告**

※会長エレクト(松村君)

次年度ガバナー事務所から2021-2022年度主要行事のお知らせという文書が届いています。



1	2021年 2月27(土)	地区チーム 研修セミナー	オンライン (ZOOM)で開催
2	2021年 3月21(日)	会長エレクト 研修セミナー① (PETS)	ホテル日航関西 空港
3	2021年 4月3日(土)	会長エレクト 研修セミナー② (PETS)	和歌山県JAビル
4	2021年 4月24(土)	地区研修・協議 会	富田林市すばる ホール
5	2022年 3月9日(水)	地区大会 記念ゴルフ大会	大阪ゴルフクラブ
6	2022年 3月26(土) 3月27(日)	地区大会	ホテル・アゴーラ リージェンシー堺 フェニーチェ

**年頭所感**



会員  
中元 耕一郎 君

会員のみなさま、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年の干支は辛丑(かのと・うし)です。『かのと』は漢字で書くと「辛」になります。『かのと』は痛みを伴う幕引き、「丑」(うし)は殻を破ろうとする命の息吹と希望を意味するそうです。つまり、衰退や痛みが大きければ命の初動が大きくなり、芽吹きが大きければその分、激烈に枯れる。よって辛いことが多いだけ、大きな希望が芽生える年になることを示していると言われています。昨年は新型コロナ

ウイルス感染症で非常に辛いことが多かっただけに、今年も干支の由来通りの年となることを切に願います。

さて、昨年はロータリー活動においても、ホノルル国際大会の中止、ミャンマー国際奉仕の中止、その他のほとんどの奉仕活動が感染症のため中止を余儀なくされた一方、橋爪誠治会長を始めとする有田RCのITグループのおかげで、本日のように例会や理時会がWEBを使った新たな手法で開催することができるようになりました。

プライベートでは、昨年の5月で満60歳になり、家族や職員が還暦を祝ってくれました。仕事では院内のコロナ対策に追われた1年でした。感染症対策のため、なかなか入荷しないマスクや消毒液を確保するのに苦労しながら、エアコン、扇風機、センサー型体温計、滅菌機等を購入し、感染症対策に努力しました。

今年に入ってさらに日本では、コロナの大きな第3波が到来しており、毎日少しも気が抜けない状況にあります。もし、このパンデミックが依然収束しないとすると、レストランなどの飲食業、劇場、観光業、航空業、その他の製造業などがますます立ちゆかなくなり、さらに多くの人々が職を失うこととなります。いわゆるGAFAMなどの巨大IT企業にはさらなる富が集中する一方で、コロナの影響を受け解雇された人々、その他、格差、差別や貧困に喘ぐ世界中の人々が激しい憤懣を溜めることになるでしょう。そして、ついには耐えきれなくなって、世界各地でテロや暴動や革命が発生し、全世界が非常に不安定な状態に追い込まれることが予測されます。

何としてもこのような未来を避けるため、世界の知性と呼ばれる二人の学者から、解決に向けたヒントを探していきたいと思います。まず、『サピエンス全史』や『ホモ・デウス』を著したイスラエルの歴史学者、哲学者でもあるユヴァル・ノア・ハラリ氏は、今回のパンデミックについての緊急提言の中で、「あらゆる危機は好機でもある。目下の新型コロナウイルスの大流行が、グローバルな不和によってもたらされた深刻な危機であることに人類が気づき、世界中の人々が利己主義に走らず、思いやりを持って一致団結しこの感染症に立ち向かうことが、現在の危機的状況から脱出する方法である。」と述べています。

また、フランス人で経済学者、歴史家、思想家のジャック・アタリ氏は、2009年に『超民主主義』という概念を発信しました。「冷戦崩壊後に、我々は世界的規模のグローバルな市場を持ったにもかかわらず、グローバルな民主主義は生まれていない。現在のグローバルかつ、無秩序な市場が進めば貧富の差がさらに広がり、エネルギーや水資源が極端に不足し、気候変動も激しくなり、やがて「究極の紛争」が様々な国の間で起き、世界が壊滅的な状況に陥るだろう」と予見しています。しかし、この馬鹿げた惨劇を回避する唯一の方法は、『超民主主義』すなわち利他主義だとアタリ氏も述べています。これは市場原理の限界を超えた、人の思いやりや、善意で世界が運営される、国境のない世界平和主義であり、今世界中を苦しめているパンデミック、そして、これから起こりうる地球規模の戦争、災害や疾病から人類を救う鍵となるのです。

ハラリ氏が提言する人と人との信頼と協力、そして、アタリ氏が唱える『超民主主義』、すなわち利他主義はつま

りService above selfと同じ意味なのです。これは、我々のロータリーが100年以上前から続けてきた活動そのものなのです。我々ロータリアンは自分たちの活動が如何に大切で価値あるものかを再認識し、決意を新たに更なる努力を継続して行きたいものです。

最後に私の今年の抱負はコロナに罹患することなく、家族、職員を守ると共に地域の医療を支えることです。さらには、このコロナ禍の厳しい環境下においてもロータリーの一員として、Serviceの理念のもと、仕事にロータリー活動に一生懸命頑張りたいと思います。

年男所感

丑年生まれの年男の皆さん

- 石垣 洋介 君(昭和12年)
- 中村 吉伸 君(昭和36年)
- 川口 健太郎 君(昭和48年)
- 児嶋 正人 君(昭和36年)



石垣 洋介 君

会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年、私は人生で7回目の年男になりました。ロータリーに入会させていただいて43年目になります。両親が私を健康な身体に育ててくれたおかげで現在、至って元気で生活しています。令和5年は結婚60周年になります。それ迄は夫婦揃って元気で頑張ります。以上、甚だ簡単ですが皆様の健康と御多幸そして有田ロータリークラブの益々の発展を祈念し年男の所感とさせていただきます。

中村 吉伸 君

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。丑年は「我慢の年」「芽の出る年」と言われます。昨年は本当にコロナ色の年でしたが、おそらく2月下旬から3月上旬には医療従事者からワクチン接種が始まる予定です。皆さんそれぞれの接種時期が来ましたら早めに接種いただきたいと思います。対象となる国民全員が接種を完了するには年単位の時間が必要で、まだまだ「我慢」ということとなります。コロナの治療薬に関しては一向に特効薬の開発情報はありませんが、何とか年内には有効な治療薬の「芽が出る」ことを祈っています。



60歳というと世間では間もなく定年ですが医者には定年はなく、何歳まで出来るかわかりませんが、ちょうど父が心筋梗塞になった年齢でもあり、医者の不養生とならないよう健康に留意していきたいです。60歳になると一般ゴルファーはシニアティーという距離の短いティーグラウンドから打つことが出来ます。したがってスコアも良くなり入賞の確立も上がります。クラブシニア選手権にも参加出来ますのでゴルフの楽しみも増えてきます。年末

にハンディが3から4に落ちました。できれば70歳までシングルプレーヤーでありたいと思いますが、今では練習する時間もほとんどないのでこれからは少しずつでも増やしていきたいと思っています。60歳代の目標として、まず3人の娘が結婚して孫の顔を見ること、世界遺産を観に行くこと、新婚旅行で行ったハワイでもう一度家内とゴルフ三昧をすること、落ち切った筋肉を復活させること(肉体改造)、とにかく大病をしないこと、そしてロータリーで教えてもらった四つのテスト、職業奉仕を大切にすることです。皆様も健康には留意されて楽しい活力のある1年にさせていただきたいと思っています。そして1日も早くコロナが収束することを祈念して年男所感といたします。

川口 健太郎 君

明けましておめでとうございます。昨年来からのコロナ感染症が終息を見ず、今後の有田ロータリークラブ活動を考える行かなければならないと思っています。この状況の中でも本年度WEBでの例会開催など事業を遂行して頂いています、橋爪会長を初めとする執行部の皆様には感謝申し上げます。



弊社では毎年新年に社報を発行しており、そこで年頭の御挨拶を掲載させて頂いています。本年はスローガンとして「建設の仕事を通して、社会への貢献が自身の成長に繋がる」を掲げ、このコロナ禍においても事業を進めることが、地域社会への貢献でありロータリークラブが大切にしている職業奉仕の一環であると感じています。そして、今ここにこうして自分が参加出来ている事が幸せであり、当たり前の日常が幸せである。それは皆さまのおかげである事に感謝の気持ちを持って、ロータリークラブ活動を行って参ります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

児嶋 正人 君

あらためまして、新年あけましておめでとうございます。早いもので、60年と言う節目の年がやって来ました。還暦ということで赤いちゃんちゃんこを着せてもらえる年です。60歳はまだまだ未熟で鼻たれ小僧のようなものですから諸先輩方々、ご指導ご鞭撻を宜しくお願いします。



今年の抱負を語って下さいということですがコロナ渦の中で色々なことが制限されています。その中で「初心に帰って、今年1年間色々な意味での感謝を忘れずに頑張りたいと思います。」

毎日のように報道されてますコロナウイルスですが医療の方々また外食産業の方々それ以外で影響を受けている皆様、ワクチン接種が早く始まり一日も早い終息が訪れる事を願うばかりです。

話は変わりますが私事です。趣味のゴルフです。今年に入ってから雪と雨で3回もキャンセルをしています。まだ一度もプレイ出来てません。厄年のせいかかなと思っています。1つ良いことが有りまして4月から前から回れるよう

になります。少し力まずにゴルフクラブを振れるのではないかなと嬉しく思っています。しかし前から回ったからと言ってスコアは良くなるとは思っていません。

同級生の中村先生、お先に前から打たせていただきますのでよろしく。

それでは簡単ではございますが、年男スピーチとさせて頂きます。本年も宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。



例会場より橋爪(誠)会長に配信していただきました

閉会・点鐘

[橋爪(誠)会長]



次週  
2月11日は  
休会です

日程	2月の例会プログラム
2/4(木)	会員卓話 丸山 芳孝 君
2/11(木)	休会
2/18(木)	会員卓話 北畑 貴行 君
2/25(木)	会員卓話 成川 守彦 君 「私の国際奉仕(里親)」